

様式 1 1

指定管理者の評価に係る合議の概要

施設名	箕面市立箕面文化・交流センター北館 箕面市立箕面文化・交流センター南館
指定管理者名	箕面都市開発株式会社
開催日	令和8年（2026年）1月22日（木）
開催場所	箕面市立市民会館 2階 大会議室2
合議の出席者	箕面メイプルクワイア 朴木 和子 氏 マロングラッセ 吉村 寛 氏 箕面碁会 五藤 正紀 氏 愛唱会 松谷 知世 氏 (公財)箕面市国際交流協会 大野友アンドレイア 氏 籐工芸同好会 伏田 美里 氏

【概要】別添のとおり

内容

令和8年（2026年）1月22日（木）に箕面市立市民会館2階大会議室2にて、指定管理者にかかる合議を実施いたしました。その中で合議メンバーより以下のような意見がありました。

1) ご意見

- ハード面の管理は適切に行われており評価できるが、市民活動の活性化という観点での取り組みについては、やや意識が薄いのではないかと意見があった。高齢化により団体が解散する例も見られることから、活動の拡大や新規参加者の獲得につながる機会づくりについて、市と指定管理者が連携して配慮すべきとの意見があった。

（指定管理者による説明）

団体の減少や部屋不足により活動を停止せざるを得ない状況があることは認識している。活動団体の情報については、館内掲示やデジタル媒体への掲載等を通じて周知を行っている。

一方で、箕面市メイプル文化財団のようなソフト事業に関するノウハウは十分ではなく、投資余力にも限界があることから、市や関係機関と連携しながら方策を模索していきたい。稼働率の向上を図り、活動の活性化につなげたいと考えている。

- 中央生涯学習センターでは活動見学会やふれあい祭り等が実施されている。また、立地面において北館・南館は駅前施設より遠く、アクセス面で厳しい状況もある。

（指定管理者による説明）

活動見学会や成果発表の場づくりについては参考事例として認識しており、北館・南館において可能か検討していく。

2) 総評

利用者アンケートの結果、2館とも多くの項目において90%以上の利用者が「満足」または「おおむね満足」と回答しており、施設の運営が概ね良好であることが確認できる。一方、南館においては「設備・備品の維持管理・更新」において、約10%の利用者から「やや不満」「不満足」と回答しており、良好な運営を継続しつつ、利用者の意見を踏まえた改善を進めることが期待される。

以上のことから、市として、指定管理者は円滑な管理・運営を行っているとは評価する。